

# 外国語

## (英語コミュニケーションⅡ)

発 番 号	行 名	者 称略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	C II 701 ◆	B 5	194	令和4年
2	東京書籍	東書	C II 702 ◆	B 5	214	
2	東京書籍	東書	C II 703 ◆	A B	218	
9	開隆堂出版	開隆堂	C II 704 ◆	B 5	166	
9	開隆堂出版	開隆堂	C II 705 ◆	B 5	210	
9	開隆堂出版	開隆堂	C II 706 ◆	B 5	206	
15	三省堂	三省堂	C II 707 ◆	B 5	226	
15	三省堂	三省堂	C II 708 ◆	B 5	184	
15	三省堂	三省堂	C II 709 ◆	B 5	160	
50	大修館書店	大修館	C II 710 ◆	B 5	174	
50	大修館書店	大修館	C II 711 ◆	B 5	198	
61	新興出版社啓林館	啓林館	C II 712 ◆	B 5	200	
61	新興出版社啓林館	啓林館	C II 713 ◆	B 5 変型	222	
61	新興出版社啓林館	啓林館	C II 714 ◆	B 5 変型	222	
104	数研出版	数研	C II 715 ◆	B 5	206	
104	数研出版	数研	C II 716 ◆	B 5	156	
104	数研出版	数研	C II 717 ◆	A B	189	
109	文英堂	文英堂	C II 718 ◆	B 5	204	
177	増進堂	増進堂	C II 719	B 5	206	
183	第一学習社	第一	C II 720 ◆	B 5	206	
183	第一学習社	第一	C II 721 ◆	B 5	206	
212	桐原書店	桐原	C II 722 ◆	B 5	192	
231	いいずな書店	いいずな	C II 723 ◆	B 5 変型	218	
235	Cambridge University Press & Assessment	CUP	C II 724	A 4	144	

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

英語コミュニケーションⅡ		冊数	24冊
発行者の略称・教科書の番号	東書701 東書702 東書703 開隆堂704 開隆堂705 開隆堂706 三省堂707 三省堂708 三省堂709 大修館710 大修館711 啓林館712 啓林館713 啓林館714 数研715 数研716 数研717 文英堂718 増進堂719 第一720 第一721 桐原722 いいずな723 CUP724		

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【外国語の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

### 【英語コミュニケーションⅡの目標】

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、第1款の(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、第1款の(3)に示す資質・能力を育成する。

- (1) 聞くこと
  - ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (2) 読むこと
  - ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (3) 話すこと [やり取り]
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うことができるようにする。
- (4) 話すこと [発表]
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。
- (5) 書くこと
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

【英語コミュニケーションⅡの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>〔知識及び技能〕</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項  「英語コミュニケーションⅠ」の2の(1)と同様に取り扱うものとする。(ア 音声、イ 句読法、ウ 語、連語及び慣用表現、エ 文構造及び文法事項)ただし、指導する語については、「英語コミュニケーションⅠ」の小学校及び中学校で学習した語に400～600語程度の新語を加えた語に700～950語程度の新語を加えた語とする。また、「英語コミュニケーションⅠ」の文法事項については、示された文法事項の中から、五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。</p> <p>〔思考力、判断力、表現力等〕</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項  「英語コミュニケーションⅠ」の2の(2)に示す次の事項について、五つの領域別の目標を達成するように取り扱うものとする。  ア 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要、要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすること。  イ 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。  ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項  ① 言語活動に関する事項  (2)に示す事項については、(1)に示す事項を活用して、例えば、次のような五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。  ア 「英語コミュニケーションⅠ」に示す言語活動のうち、「英語コミュニケーションⅠ」における学習内容の定着を図るために必要なもの。  イ 聞くこと  ウ 読むこと  エ 話すこと[やり取り]  オ 話すこと[発表]  カ 書くこと  ② 言語の働きに関する事項  言語活動を行うに当たり、例えば、次に示すような言語の使用場面や言語の働きの中から、五つの領域別の目標を達成するためにふさわしいものを取り上げ、有機的に組み合わせ活用するようにする。  ア 言語の使用場面の例  (ア) 生徒の暮らしに関わる場面</p>	<p>コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的に指導するものとする。</p> <p>* 各科目にわたる内容の取扱いに当たっての配慮事項</p> <p>(1) 教材は、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成するため、…(中略)…、生徒の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を効果的に取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。  ア 多様な考え方に対する理解を深めさせ、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。  イ 我が国の文化や、英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養うのに役立つこと。  ウ 社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。  エ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</p>

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭での生活 ・学校での学習や活動</li> <li>・地域での活動 ・職場での活動 など</li> <li>(イ) 多様な手段を通して情報などを得る場面 <ul style="list-style-type: none"> <li>・本、新聞、雑誌などを読むこと</li> <li>・テレビや映画、動画、ラジオなどを観たり、聞いたりすること</li> <li>・情報通信ネットワークを活用することなど</li> </ul> </li> <li>(ウ) 特有の表現がよく使われる場面 <ul style="list-style-type: none"> <li>・買物 ・食事 ・旅行 ・電話での応対</li> <li>・手紙や電子メールのやり取り など</li> </ul> </li> <li>イ 言語の働きの例 <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) コミュニケーションを円滑にする</li> <li>(イ) 気持ちを伝える</li> <li>(ウ) 事実・情報を伝える</li> <li>(エ) 考えや意図を伝える</li> <li>(オ) 相手の行動を促す</li> </ul> </li> </ul>	

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） <b>【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】</b>	学習指導要領第2章第8節第3款第1（1） 学習指導要領第2章第8節第2款第2、2（3）
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	学習指導要領第2章第8節第2款第2、2（3）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

#### イ 調査項目の具体的な内容

##### ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
    - ・ 各単元などにおいて、五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動について見取る。
  - b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
    - ・ コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定について見取る。
- 《その他の項目》（各教科共通）
- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
  - ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
  - ・ 安全・防災や自然災害の扱い
  - ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
  - ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

##### ② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
  - ・ 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成について」が言及されているため、英語コミュニケーションⅡでは、各単元（Lesson、Un

it等の名称を冠され、複数のパートから構成されているもの。ただし、特定の領域・言語の使用場面等に焦点を当てた、読み物教材、付録等を除く。)における五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定

- ・ 学習指導要領（平成30年告示）では、教材について「文法事項などを中心とした構成とならないように十分留意し、コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと」とされている。このことから、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	CⅡ701◆
教科書名	All Aboard! English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に各レッスンのトピックに関する「話すこと（やりとり）」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元において、病院や駅などの「生徒の暮らしに関わる場面」、また、旅行などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson5 Special Makeup in Kabuki
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また、見やすく間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	CⅡ702◆
教科書名	Power On English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」が配置されており、特に自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解を深めたり、英語運用力が高まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、キャッシュレス社会についての発表原稿を書き、クラスで発表するという活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元において、授業内でのインタビュー活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発音や音読練習など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーバリアフリーに対応したデザイン・配色になっている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	C II 703◆
教科書名	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に各レッスン学習後に実施する教科書本文のテーマについて話し合う活動を設定するなど、「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「聞くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、部活動に関する会話を聞き、それに関してペアで話し合う活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元において、学校での生活について話し合うなどの「生徒の暮らしに関わる場面」、また、旅先で観光名所を観光案内所で聞く活動などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声、動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされている。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CⅡ704◆
教科書名	Amity English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に本文の内容に関するキーワードを答える「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、好きなミュージシャンについてなど、生徒に身近なテーマで文章を書き、それをクラスで発表するという活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元において、友人へのプレゼントの魅力を語るなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson2 The History of Japanese Food
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・Lesson8 The Mystery of Colors
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮して編集し、かつユニバーサルデザインフォントを採用している。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CⅡ705◆
教科書名	APPLAUSE ENGLISH COMMUNICATION II
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に各レッスンのセッションごとに設けられた本文の内容に関する「話すこと（やりとり）」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、食糧危機についての自身の考えを理由とともに書き、それを発表するといった、自分の考えを深めた上で伝えることができるよう工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元において、友人へEメールを送るなどの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson2 What have the Japanese People Been Eating?
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・Lesson10 The Mystery of Colors
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮して編集し、かつユニバーサルデザインフォントを採用している。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CⅡ706◆
教科書名	Ambition English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深めたり、英語運用力が高まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」または「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、パトカーの塗装が白黒である理由をまとめ、発表するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson10 Mingei
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・Lesson2 Atlanta: the Past, the Present, and the Future
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツを活用して音声を効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーバリアフリーに配慮した編集になっており、ユニバーサルデザインフォントを採用している。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CⅡ707◆
教科書名	CROWN English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」「話すこと」が設定されており、特に本文の内容に関する質問に対してペアで話し合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」と「書くこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、申し込みたいボランティア活動について話し合い、申し込みの手紙を書く活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・留学先でアパートを探すなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や題材集へのリンクなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元QRコードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CⅡ708◆
教科書名	MY WAY English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」が設定されており、特に本文の内容にかかわるテーマでの対話例を用いた「話すこと（やり取り）」の活動や複数の単元に設定された「話すこと（発表）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、買い物や偉人についてなど教科書本文の内容に関連して書いた内容を読み合い、意見や感想を伝える活動が設定されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元において、学校行事や学習への取り組み方などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson2 Katsura Sunshine
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や題材集へのリンクなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元QRコードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CⅡ709◆
教科書名	VISTA English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」「話すこと（やり取り）」が設定されており、特に好きな食べ物についてなど対話例を用いた「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「読むこと」と「書くこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、ブログを読んでコメントを書くといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元において、旅行や友人との会話などの「生徒の暮らしに関わる場面」、また、英字新聞を作成するなどの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson7 Martial Art on Tatami
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や題材集へのリンクなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元QRコードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	大修館
教科書番号	CⅡ710◆
教科書名	Crossroads English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」が配置されており、特に本文の内容を要約して説明する「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」又は「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、国際的に活躍する日本人に関する新聞記事を書き、それをクラスで発表し、意見交換するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元において、ホームステイの生徒の受け入れや生徒会の会議などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson7 The Culture of Fireworks
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツを活用して音声や単語を効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	大修館
教科書番号	CⅡ711◆
教科書名	PANORAMA English Communication 2
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」が配置されており、特にリテリングなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・全ての単元において、姉妹校の生徒とのやり取りや、国際交流委員会の活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・Lesson8 People and Robots
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・Lesson6 Yusra Mardini
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CⅡ712◆
教科書名	ELEMENT English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」が配置されており、特に本文の概要をまとめたり、リテリングする「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元において、留学生との会話などの「生徒の暮らしに関わる場面」、また、友人にメールを送る場面などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson1 Cultures around the World
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・デジタルコンテンツを活用して音声を効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーに対応したデザイン・配色になっている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CⅡ713◆
教科書名	LANDMARK English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」に加え、「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」のいずれかが配置されており、特に題材について表を使って内容をまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・全ての単元で「書くこと」と「話すこと（やり取り）」又は「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、地球温暖化のため絶滅の危機に瀕している動物についてグループでレポートを作成し発表を行うといった、情報や意見・考えを書いた上で伝え合ったり発表したりできるよう工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・旅行などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan</li> <li>・Lesson3 Tokyo's Seven-minute Miracle</li> <li>・Lesson7 Letters from a Battlefield</li> <li>・Lesson8 Edo: A Sustainable Society</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CⅡ714◆
教科書名	LANDMARK Fit English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解を深めたり、英語運用力が高まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、好きな動物について自分の考えを書き、それをグループ内で発表するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の職場を想定するなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan</li> <li>・Lesson3 Tokyo's Seven-minute Miracle</li> <li>・Lesson6 Edo: A Sustainable Society</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CⅡ715◆
教科書名	BLUE MARBLE English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に教科書のテーマに関する「話すこと（発表）」や「書くこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「聞くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、食料困難に関する会話を聞き、それに関してペアで話し合う活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義や展示会への参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Lesson2 The Diversity of Traditional Houses</li> <li>・Lesson6 An Irish Poet on a Mission</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CⅡ716◆
教科書名	BIG DIPPER English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、将来就きたい職業について自分の意見を書き、それをクラスで発表するという活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson8 The Wisdom of Preserving Food
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・発音や音読練習など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CⅡ717◆
教科書名	COMET English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」が配置されており、特に概要や要点を把握する「読むこと」、「話すこと（やり取り）」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、不要だと思うサービスについて自分の考えを理由とともに書き、それを発表し、各々の発表についての質問や、意見の交換ができるように工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson3 The Haka
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう、二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	文英堂
教科書番号	CⅡ718◆
教科書名	Grove English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に日常的な話題について、情報や考えなどを伝える「話すこと（やり取り）」の活動を通じて題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、eスポーツについて調べ、調べたことに対して自分の考えを書き、それをグループで伝え合うといった、即興で自然なやり取りが行われるよう、互いに相手から初めて聞く情報となるよう工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元において、ヨーロッパから来た留学生にメニューを進めるなどの「生徒の暮らしに関わる場面」、インターネットの記事などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」や手紙などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Lesson1 Breakfast Around the World</li> <li>・Lesson5 Paper Can Change the Future</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声、動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう、二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	増進堂
教科書番号	C II 719
教科書名	FLEX ENGLISH COMMUNICATION II
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に自分の意見をペアで言い合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、良い発明品と悪い発明品について自分の意見を書き、それをペアで共有するという活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Lesson1 Anime Pilgrimages</li> <li>・Lesson9 Fashion for Pride</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・デジタルコンテンツを活用して音声を効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮している。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	第一
教科書番号	CⅡ720◆
教科書名	CREATIVE English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に本文の要約やリテリングなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・全ての単元において、会議への参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、チラシやWebページ、チャットを読んで情報を得る「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson5 The Era of Beautiful Harmony
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・Lesson4 Are You Prepared?
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	第一
教科書番号	CⅡ721◆
教科書名	Vivid English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に概要や要点を把握する「読むこと」「聞くこと」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、保存すべき文化財や芸術作品についての自身の考えを理由とともに書き、それを発表し、各々の発表についての意見を交換できるように工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson8 Peace Messages from Hiroshima
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・Lesson3 Preparing for Potential Risks
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう、二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	桐原
教科書番号	CⅡ722◆
教科書名	Heartening English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に概要や要点を把握する「読むこと」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「書くこと」と「話すこと（発表）」又は、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、自転車に乗りやすい街づくりについて、問題点、解決策、利点、また、自分の考えを理由とともに書き、発表した上で、意見を交換できるように工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元において、留学生との交流、クリエイターとしてビデオを作成するなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson1 Laughter without Borders
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・Lesson7 Nursing in a War Zone
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声、動画、画像などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう、二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	CⅡ723◆
教科書名	New Rays English Communication Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」が配置されており、特に教科書の本文に関連した「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「話すこと（やり取り）」と「書くこと」などを結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、難病に苦しむ人への手紙に含める内容を話し合い、グループで手紙を書く活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙などの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson8 An Ainu Girl Named Yukie
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅡ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	CUP
教科書番号	C II 724
教科書名	Cambridge Experience 2
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」が、また、ほとんどの単元で「書くこと」が設定されており、特に教科書本文に関わるトピックで「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・「聞くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動が設定されている。例えば、人生戦略を題材とした本文を読み、内容に関連した質疑応答をする活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元において、買い物や友人との会話などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・Lesson6 FREAK WEATHER
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし